

少数台数のリコール届出の公表について（平成24年8月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成24年8月は9件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：アウディジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
8月6日	外1857	車名：アウディ 型式：ABA-8RCALF 他 通称名：Q5 3.2 FSI クワトロ 他	77	平成23年 8月10日～ 平成24年 1月17日
不具合の部位等	サンルーフ付き車両において、不適切な工程にて製造されたサンルーフガラス（フロント）が取り付けられている。そのため、極低温（-20℃以下）下で当該ガラスが破損するおそれがある。最悪の場合、破損したガラスにより、乗員が負傷するおそれがある。			

2. 届出者：東邦車輛株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月10日	3003	車名：日野 型式：PB-XZU344M 通称名：日野デュトロ	1	平成16年 6月 1日
不具合の部位等	バン型荷台の荷室ドア施錠装置の施錠確認ランプの灯色が不適切なため、リモコンキーにて施錠装置を開錠した場合、当該赤色ランプが点灯した状態で走行することが可能であることから、道路運送車両の保安基準第42条で定めるその他の灯火等の制限に抵触する。			

3. 届出者：関東工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月20日	2981	車名：いすゞ 他 型式：SFG-NLR82AN 他 通称名：エルフ 他	18	平成23年 3月15日～ 平成24年 3月14日
不具合の部位等	バン型荷台の荷室ドア施錠装置の施錠確認ランプの灯色が不適切なため、リモコンキーにて施錠装置を開錠した場合、当該赤色ランプが点灯した状態で走行することが可能であることから、道路運送車両の保安基準第42条で定めるその他の灯火等の制限に抵触する。			

4. 届出者：ドゥカティジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月22日	外1863	車 名：ドゥカティ 型 式：ZDMG102JACB 通称名：DIAVEL AMG	2	平成24年 6月 9日～ 平成24年 7月 17日
不具合の部位等	サイドスタンドにおいて、鋳造工程の不具合により強度が足りないものがあり、使用時に取付部が破損し、車両が転倒するおそれがある。			

5. 届出者：株式会社東光冷熱エンジニアリング

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月23日	2985	車 名：いすゞ 他 型 式：KR-NKR81EAV 他 通称名：エルフ 他	53	平成18年 4月 24日～ 平成21年 8月 19日
不具合の部位等	バン型荷台の荷室ドア施錠装置の施錠確認ランプの灯色が不適切なため、リモコンキーにて施錠装置を開錠した場合、当該赤色ランプが点灯した状態で走行することが可能であることから、道路運送車両の保安基準第42条で定めるその他の灯火等の制限に抵触する。			

6. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月24日	3011	車 名：いすゞ 型 式：BDG-NPS85AN改 他 通称名：エルフ	13	平成20年 1月 30日～ 平成23年 11月 3日
不具合の部位等	放送中継車のサイレンサ用ヒートプロテクタ取付部の溶接強度が不足しているため、走行時の車両振動等により、当該溶接部に亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、当該ヒートプロテクタが脱落するおそれがある。			

7. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月28日	外1865	車 名：BMW 型 式：LBA-UC20 他 通称名：BMW 120i クーペ 他	24	平成23年 11月 23日～ 平成23年 12月 5日
不具合の部位等	電動パワー ステアリングにおいて、コントロール モジュール（制御装置）の回路基板の一部構成部品の製造が不適切なため、回路に不具合を生じる。この場合、警告灯（パワーアシスト低下）が点灯するとともに、パワー ステアリングのパワー アシストが急に失われ、ハンドルが重くなる。			

8. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月30日	3012	車名：いすゞ 型式：LDG-LV234L3 他 通称名：エルガ 他	62	平成24年 1月30日～ 平成24年 3月28日
不具合の部位等	路線バスの運転席の上方の座席ベルト取付部において、アンカーボルトを受け固定するアンカーナットに誤ったものが使用されているため、無理なねじ込み作業によりアンカーボルトのねじ山が損傷しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ボルトが緩み、最悪の場合、座席ベルトが当該取付部から外れるおそれがある。			

9. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月30日	3013	車名：日野 型式：LKG-KV234L3 他 通称名：日野ブルーリボンII 他	41	平成24年 1月30日～ 平成24年 3月19日
不具合の部位等	路線バスの運転席の上方の座席ベルト取付部において、アンカーボルトを受け固定するアンカーナットに誤ったものが使用されているため、無理なねじ込み作業によりアンカーボルトのねじ山が損傷しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ボルトが緩み、最悪の場合、座席ベルトが当該取付部から外れるおそれがある。			

【参考】

●平成24年8月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	14件 (+5)	8件 (+4)	6件 (+1)
輸入車	4件 (0)	1件 (-2)	3件 (+2)
計	18件 (+5)	9件 (+2)	9件 (+3)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成24年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	14(+8)	15(+9)	29(+17)	82,216(+80,881)	54,880(+51,123)	137,096(+132,004)
5	15(+3)	9(-1)	24(+2)	333,359(-132,361)	16,287(+10,247)	349,646(-122,114)
6	15(-8)	7(-2)	22(-10)	268,021(-127,987)	1,050(+331)	269,071(-127,656)
7	45(+30)	7(+1)	52(+31)	405,975(+332,178)	133(-3,797)	406,108(+328,381)
8	14(+5)	4(0)	18(+5)	37,966(+32,623)	1,378(-293)	39,344(+32,330)
小計	103(+38)	42(+7)	145(+45)	1,127,537(+185,334)	73,728(+57,611)	1,201,265(+242,945)

※ () 内は、対前年比